

地域のかお シリーズ 100

「地域とともにある学校として」

～校訓「感動・感謝・元気(K・K・G)」を合言葉に～

宮崎市立久峰中学校
校長 小坂 芳史

久峰中学校は、昭和61年4月1日に
広瀬中学校から分離独立して開校し、今
年で創立38年目を迎えています。本年
度は427名の生徒が在籍し、毎日の授
業や学校行事に仲間と協力しながら取り組んでいます。



本校では、生徒会活動を活性化し、生徒の自主性と自尊感情を高めることなどを目指して、平成23年度に「感動・感謝・元気」(KKG)の校訓が定められました。現在では学校行事や清掃活動、部活動など様々な場面で校訓を意識した取組が見られます。

また、久峰中学校区(広瀬北小・広瀬西小・久峰中)では、今年度よりコミュニティ・スクールが導入され、「あいさつでつながる街づくり」をテーマに、学校・家庭・地域が太いパイプでつながり、それぞれの役割を果たしながら、一体となって子どもたちの健やかな成長を支えていく体制づくりを推進しています。今後とも、「地域とともにある学校」として育てていただきますよう、皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

今回は、友との関係が深まり、学校生活をより豊かなものにして
くれる学校行事の一部を紹介します。

「絆が深まった体育大会」

生徒のがんばる姿には心打たれます。
思わず大きな声で応援したくなります。

9月17日(日)に実施した体育大会で
は、多くの笑顔と感動があり、生徒の多
様なパワーと熱気を感じることができ

ました。仲間と一体感をもって競技や応援に取り組むことで絆を深め、
仲間と協力することの大切さを再認識することができました。



「素敵なハーモニーを奏でた合唱コンクール」

10月25日(水)の学習発表会の中
で、合唱コンクールを実施しました。そ
れぞれの学級で練習を積み重ね、一つの
合唱を作り上げる力に感銘を受けると
同時に、学級全員で素敵なハーモニーを
奏でる姿は圧巻でした。「発表する人、
鑑賞する人、そしてそれを支える人」が、
空気感を共有しているよう
な素晴らしいコンクールでした。



久峰中学校では、学校全体での一体感や活気があり、生徒たちは
自らの学びや成長に積極的に取り組んでいます。今後も職員一同、校
訓である「感謝・感動・元気」を合言葉に、次世代を担う「久峰っ子」
の育成に努めて参ります。